

コーチング原論・トレーニング論領域の卒業論文・ 修士論文・博士論文研究発表会

期日:2013年2月13日(水) 時間:14:00～ 場所:筑波大学体育棟 5C216

タイムスケジュール

・開会の辞 14:00～

・卒業論文 14:05～（発表7分，質疑応答3分）

- 青山 彰吾 「パスを受ける」ための戦術的知識とパフォーマンスの関係の考察
富田 亮 英語圏学術誌における TGFU に関する研究の現状と動向
西田 翼 ゴール型球技種目の戦術的知識に関する研究

・修士論文 14:35～（発表15分，質疑応答5分）

- 永島洸平 陸上競技における練習日誌の指導法に関する研究
山中浩敬 一流男子バレーボール選手の跳躍能力に関する研究
仲田 愛 日本学生記録に至った女子棒高跳選手のトレーニングに関する事例研究
—日本女子棒高跳選手のためのトレーニング方法論の提案—
原田 靖子 バスケットボールにおける判断を伴ったフットワーク能力の測定評価方法の開発
松島 一司 数種類の台高を利用した多段階式ドロップジャンプテスト法の開発
山田 健介 同一慣性モーメント条件で重量および長さを変化させたバットが打撃動作の特徴に与える影響
渡来 真人 サッカーのインステップにおけるボール初速度に影響する支持脚の筋パワー発揮特性

・博士論文 17:10～（発表20分，質疑応答10分）

- 荻山 靖 プライオメトリックトレーニング手段としての各種リバウンドジャンプの用い方に関する原則
—両脚型と片脚型および鉛直型と水平型の相違に着目して—

・閉会の辞